

長野市復興だより ワン・ハート

ONE HEART



地域をもっと元気に、住みやすく。

令和元年東日本台風で約1,000戸が浸水被害に遭った豊野地区。豊野支所の1階にあった住民自治協議会の事務局も浸水し、被災後2ヶ月ほどは業務を停止、その後、支所3階に仮事務局を構えて活動を行ってきましたが、支所の改修工事が終わり、遂に今年4月から被災前と同じ1階の新事務局での業務を再開しました。

安全防災部会、女性部会、福祉健康部会、文化スポーツ部会、青少年育成部会、人権教育部会、地域振興部会の7つの部会がある豊野地区住民自治協議会。昨年度は各種防災訓練、避難所体験会、夏祭り、1周年行事、福祉健康大会など各部会で様々な復興関連活動を行ってきました。

「災害を機に地域交流についての働きかけがしやすくなった一面もある」と事務局長の塚田道明さん。例えば、昨年9月には、地域振興部会、女性部会が豊野中学校の生徒とともに、豊野駅南口のロータリーの花壇の花植えや、草刈りなどを実施し、鎌の扱い方などを指導すると同時に、子供たちとの交流を楽しみました。今年3月には豊野地区福祉健康

大会を開催。医療・福祉、災害支援活動に携わるパネリストを招き、「台風19号災害・コロナを乗り越えて持続可能な“とよの”健康福祉を目指す”をテーマに体験談やメッセージを発表し、約60名ほどの地域住民が熱心に耳を傾けました。

また、令和元年東日本台風被災後の地域の拠り所として2019年12月にオープンした「まちの縁側めくめく亭」の運営主体も、今年度から社会福祉法人賛育会から福祉健康部会へと引き継ぎ、地域住民のコミュニケーションと癒しの場としての機能を充実させていく予定です。

「復興以外にも、地域の課題は山積みですが、まずは、7つの部会をしっかりと機能させること。そして、若い人たちにも働きかけながら、地域を活性化させることが目標です」と塚田さんは語りました。

豊野地区住民自治協議会

[INFORMATION]

豊野地区
住民自治協議会

長野市豊野町豊野631
(豊野支所1階)
TEL:026-217-6638



被災者の皆さまへ

①公費解体の申請は5月28日(金)までです

令和元年東日本台風により被災し、全壊、大規模半壊、半壊と判定された家屋等の公費解体申請受付期限は、5月28日(金)までです。また、申請受け付けは、解体・撤去作業が8月31日(火)までに完了する物件を対象とします。

お申し込み・お問い合わせ先

生活環境課公費解体対策室(TEL: 026-224-9727)

②災害廃棄物仮置場(アクアパル千曲)の閉鎖について

令和元年東日本台風により被災した家屋等の解体・撤去が8月末で完了する見込みであることから、廃棄物の受け入れ先であるアクアパル千曲の閉鎖及び個別回収の受付について、次のとおりといたしますので、ご理解とご協力をお願いします。今後、災害廃棄物をアクアパル千曲へ持ち込みをされる方は、閉鎖日までに計画的に実施していただくようご配慮をお願いいたします。

アクアパル千曲閉鎖日

令和3年8月31日(火)

個別回収受付期限

令和3年7月30日(金)

※個別回収の受付期限については、申請者と回収業者による回収日などの調整が必要なため閉鎖日の1か月前としています。

お申し込み・お問い合わせ先

廃棄物対策課(TEL: 026-224-7320 FAX: 026-224-5108) e-mail: haitai@city.nagano.lg.jp

③住宅の復旧に向けた現地調査や技術的アドバイスを行っています

建築・住宅に関する様々なご相談に対して、建築士等の専門家による現地調査や電話などによる技術的アドバイスを随時行います。また、相談内容に応じて専門機関の紹介をします。

相談窓口

長野県建築相談連絡会(事務局:(公社)長野県建築士会) TEL: 026-235-0561
<http://www.nagano-kenchikushikai.org/soudan/>

ご利用時間

10:00~16:00(土・日・祝日を除く)

お問い合わせ先

長野県建築相談連絡会(事務局:(公社)長野県建築士会) TEL: 026-235-0561
建築指導課(TEL: 026-224-8902)

※6月以降における「住宅と建築物に関する総合相談会」の開催日は7月17日(土)です。詳しくは、後日改めてご案内します。

④被災代替家屋に係る固定資産税・都市計画税の減額特例制度について

令和元年東日本台風の災害によって滅失又は損壊した家屋(被災家屋)の所有者が、令和6年3月31日までに被災家屋に代わる家屋(代替家屋)を新たに取得又は新築等した場合は、申告により税額が減額される制度があります。

申告期限は代替家屋を取得した日の翌年1月31日までです。

この制度の詳しい適用要件などについては長野市ホームページまたは資産税課へお問い合わせください。

お申し込み・お問い合わせ先

資産税課家屋評価担当(TEL: 026-224-7176) e-mail: sisanzei@city.nagano.lg.jp

⑤住宅の再建に向けた長野市建設業協会によるモデルプランのご紹介

令和元年東日本台風災害で住宅が被災し、住宅再建を悩んでいる方などを支援するため、地元の建設業者の団体である(一社)長野市建設業協会のご協力により住宅を建設する「モデルプラン」をご紹介します。

一戸建て (平屋建て) プラン	本体工事費 1,210万円(税込)～ 床面積 約18坪 間取り 2DK(キッチン・風呂・トイレ付き)	一戸建て (2階建て) プラン	本体工事費 1,540万円(税込)～ 床面積 約30.5坪 間取り 3DK(キッチン・風呂・トイレ付き)
--------------------------------	---	--------------------------------	---

別途工事費(外構工事・地盤改良など)がかかります。融資制度の利用も可能です。詳しくは住宅課までお問い合わせください。

お申し込み・お問い合わせ先 住宅課(TEL: 026-224-5424)

⑥生活支援相談員が皆さまのご自宅を訪問します

長野市生活支援・地域ささえあいセンターでは、生活支援相談員がお住まいの仮設住宅等を巡回訪問し、被災された皆さまの孤立防止に向けた見守りや、日常生活や今後の生活に向けたご相談に応じます。また、住宅を再建して仮設住宅等を退去された皆さまからのご相談にも引き続き応じます。お問い合わせ、ご相談等はお気軽に下記までご連絡ください。随時訪問等も行います。

お申し込み・お問い合わせ先

社会福祉法人長野市社会福祉協議会 長野市生活支援・地域ささえあいセンター
〒380-0813 長野市大字鶴賀緑町1714-5 長野市ふれあい福祉センター2階
TEL: 026-219-5251
受付時間:月～金(祝日・年末年始を除く)8:30～17:00



地域の皆さんをつなぐ地域公民館 ～復旧・再開情報～

地域の交流・活動拠点となる地域公民館。令和元年東日本台風により被災地区の一部公民館では、床上浸水の被害を受けてしまいましたが、長野市地域公民館災害復旧支援金などにより令和2年度中に復旧工事が完了しました。地域に関係する多くの皆さんが利用される地域公民館の復旧状況を順番にお伝えします。

御幣川公民館(篠ノ井地区)



御幣川区長
早川 正豊さん

公民館は以前の状態に戻りましたが、コロナ禍で活動が停滞しています。今は感染の終息後に向け準備を進めているところです。



復旧前



復旧後

津野公会堂(長沼地区)



津野区長
小口 吉昭さん

この公会堂を地域の皆様の触れ合いの場、憩いの場にしていきたいです。



復旧前



復旧後

12



ピンチをチャンスに変え、地域に貢献

幼稚園・保育園、介護福祉施設の給食サービスを全国展開する株式会社ミールケアは、令和元年東日本台風で穂保地区にある本社、パン工場、レストランが甚大な浸水被害を受けた後、仮本社・仮工場での営業再開を経て、今年3月末にすべての復旧工事を完了。復興への取り組みについて、常務取締役の田子さんに伺いました。

株式会社ミールケア
常務取締役
田子美津子 さん

待っている子どもたちのために

穂保のパン工場では、2014年から全国の幼稚園・保育園の給食用に、アレルギー物質の乳や卵を含まない「やさしいパン」を製造しています。水害により、機械を含め全ての財産を失った状態でしたが、“何万人もの園児たちの給食用のパン作りを止めるわけにはいかない”と、パンの製造再開を最優先に取り組みました。数日後には、信濃町にある姉妹店の工場を借り、業者の厚意で機械を無償提供していただき、パンの製造を再開。給食サービス事業を担う幼稚園保育園事業本部は東京にあるため、危機を分散できたことも不幸中の幸いでした。

その後、2019年末までに片付け作業を終えたものの、衛生面を考慮し、1年ほど自然乾燥させた後、2020年秋ごろから復旧工事を開始。今年3月末にパン工場とレストラン棟が竣工し、4月から新工場が稼働したところ。1年半、大変なことがたくさんありましたが、パンを待っている



子供たちから届いた励ましのメッセージなど

全国の子供たちからたくさんのメッセージや手紙をいただいたことが、一番励みになりました。

復旧ではなく復興を

被災当初から関社長は、「復旧じゃないんだ、復興だ!」と社員を鼓舞し、災害前よりもっとよくなろうと、叱咤激励してきました。その言葉を体現するのが、生まれ変わったパン工場です。以前の工場では、6名ほどのスタッフが人力で作っていましたが、新工場では、食品製造の衛生基準「HACCP(ハサップ)」対応の設備を備え、生地成形や包装など全て自動化されたため、被災前の1.7倍の生産能力があります。機械化により、異物混入の恐れもなく、より安心・安全なパンを提供できるようになりました。現在は給食用のみの生産ですが、夏までには工場直営のベーカリー店を併設し、一般のお客様への販売を予定しています。



最新の衛生基準に対応するパン工場(右上)と野菜パン(右下)

み～るの森づくり

今回の改修工事のもう一つの目玉は、会社の

周囲に“森”を作ることです。今後、万一水害があった時に、少しでも社員の命を守ることができるよう、会社の敷地の周囲には災害残土を含め1.5mの盛り土を施し、その上に植樹をしました。専門家の指導を受け、ブナ、コナラ、ヤマザクラなど信州の地に適した広葉樹の植栽を計画。2020年9月には一般の方を公募して植樹祭を行いました。

「み～るの森」には、土に根を張り、切磋琢磨して成長する木々のように、“100年先の未来も企業として地域に根を張り、地域に貢献できるように”との願いも込められています。コロナの情勢を見ながら時代のニーズに適應する形でレストラン事業も少しずつ再開し、地域の皆さんが集える場を作っていきたいと考えています。



植樹祭の様子(左)と新緑の季節を迎えたみ～るの森(右)

株式会社ミールケア

長野市穂保731番地1 TEL.026-295-8800
URL:<https://mealcare.jp/>



長野市復興だより ワン・ハート

ONE HEART

Issue 11 令和3年5月 【発行】長野市企画政策部復興局復興推進課
電話:026-224-9728 e-mail:fukko@city.nagano.lg.jp
詳しい情報、市からのお知らせは、右記のURLからご確認願います。URL:<https://www.city.nagano.nagano.jp/>

R70
古紙配合率70%以上の
再生紙を使用しています